

災害廃棄物の広域処理 放射能測定結果一覧 [平成25年7月] (高岡市)

H25. 08. 05現在

測定対象・測定場所		測定項目	測定頻度	日 単位 測定	7月					基準等
					7/2(火)	7/9(火)	7/16(火)	7/23(火)	7/30(火)	
焼却	災害廃棄物運搬車両(側面)	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.10~0.12		バックグラウンド(災害廃棄物運搬車両の無い状態)の空間放射線量率の3倍を超えないこと
	バックグラウンド(災害廃棄物運搬車両用)	空間放射線量率		マイクロシーベルト/h				0.12		災害廃棄物運搬車両の無い状態での空間放射線量率
	環境クリーン工場敷地境界(4方位)	空間放射線量率	1回/週	マイクロシーベルト/h	0.06~0.09	0.06~0.09	0.06~0.09	0.06~0.09	0.06~0.09	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	環境クリーン工場内部(5地点)	① 空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.08		バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		② 空間放射線量率		マイクロシーベルト/h				0.08		
		③ 空間放射線量率		マイクロシーベルト/h				0.09		
		④ 空間放射線量率		マイクロシーベルト/h				0.07		
		⑤ 空間放射線量率		マイクロシーベルト/h				0.09		
	西海老坂地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.07~0.09		バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)		焼却前後の変化を確認
	二上地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.06~0.07		バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)		焼却前後の変化を確認
	横田本町地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.06~0.08		バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)		焼却前後の変化を確認
	佐加野地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h				0.07~0.08		バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
		放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)		焼却前後の変化を確認
	焼却時の排ガス	放射能濃度	1回/月	ベクレル/m ³ N				セシウム134 不検出(<0.2) セシウム137 不検出(<0.2)		放射性セシウム134の濃度/20 + 放射性セシウム137の濃度/30≦1 ※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む空気を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下)となる濃度
	焼却灰(主灰)	放射能濃度	1回/月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)		100ベクレル/kg を超えないこと
	焼却灰(飛灰(速粒灰))	放射能濃度	1回/月	ベクレル/kg				セシウム134 9 セシウム137 2.3		
埋立	敷地境界(4方位)	空間放射線量率	1回/週	マイクロシーベルト/h	0.07~0.08	0.07~0.08	0.07~0.08	0.06~0.08	0.06~0.08	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	不燃焼物処理場(D地区 1地点)	空間放射線量率	1回/週	マイクロシーベルト/h	0.07	0.08	0.08	0.08	0.07	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
	不燃焼物処理場周辺	国吉地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h	0.06~0.07			0.05~0.06	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	埋立前後の変化を確認
		西広谷地内	空間放射線量率	1回/月	マイクロシーベルト/h	0.07~0.08			0.07	バックグラウンド空間線量率の3倍を超えないこと
			放射能濃度	1回/3ヶ月	ベクレル/kg				セシウム134 不検出(<5) セシウム137 不検出(<5)	埋立前後の変化を確認
	放流水	放射能濃度	2回/月	ベクレル/l	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)			放射性セシウム134の濃度/60 + 放射性セシウム137の濃度/90≦1 ※同一人物が0歳児から70歳になるまでの間、当該濃度の放射性物質を含む水を摂取したとしても、受ける放射線量が一般公衆の許容値(年間1ミリシーベルト以下)となる濃度
	用水(農業利用)	放射能濃度	2回/月	ベクレル/l	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)			
	地下水(井戸水)	江道地内	放射能濃度	2回/月	ベクレル/l	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		10ベクレル/l
		境地内	放射能濃度	2回/月	ベクレル/l	セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		セシウム134 不検出(<1) セシウム137 不検出(<1)		
バックグラウンド	戸出町三丁目地内	空間放射線量率		マイクロシーベルト/h	0.09	0.09	0.08	0.09	0.10	—

放射能濃度の測定測定方法等

放射性セシウム濃度は、セシウム134濃度とセシウム137濃度の和として算出する。
平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。
使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ社製 型式GC2521)

空間放射線量率の測定測定方法

平成23年12月 環境省作成の廃棄物関係ガイドライン(第5部 放射能濃度測定ガイドライン)による。
測定値 地上高さ1mで、指示値の安定を確保した後、5回測定した平均値(施設敷地境界、施設周辺については、1地点内に複数の測定箇所があるため、最小値と最大値を範囲で表示)
使用測定器 NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータ検出器(日立アロカメディカル株式会社 型式TCS-172B)